

# まいど!! 青年部です。



## 志木市商工会青年部とは？ ～私達が志木のまちを支えます～

下宗岡で廃棄物収集運搬・リサイクル業「大村商事株式会社」を営んでいる平成21年度志木市商工会青年部第23代部長の大村相哲と申します。さて、商工会青年部は全国組織であります。約55,000人の若手経営者や後継者が在籍しており「社会の恒久的な平和と繁栄の実現」という目的に沿って活動しております。そのような中、我々志木市商工会青年部は40歳以下、約80人のメンバーで、平成21年度は「魅力こそ繁栄なり」をスローガンに様々な活動を行なっております。

我々の活動が志木市民の皆様と直接携わる部分は主に2つあります。1つ目は「地域振興の発展」です。官が行う市民サービスとは違う分野で地域貢献をいたしております。詳細は他の記事に委ねますが、「どろんこフェスティバル」や「志木市民まつり」等は、我々青年部が企画の中心となり、顔の見えるコミュニティづくりに寄与しております。2つ目は「地元商工業の発展」です。昨今、全国さまざまな街で経済不況や大型店・チェーン店の影響等で経営に苦戦を強いられておりますが、その様な中、地元中小企業や商店が大手とは異なる販売戦略・市民に喜ばれるサービスを勉強し、チャレンジしております。そして、志木にしかない企業、志木にしかない商店、個性ある産業・まちづくりに努めております。

上記2つの根底には「私たちが愛する志木のまちを支える」という郷土愛と仲間意識があります。そして、そのような誇りをもって、部員1人1人が常に活発な議論を繰り広げ行動しております。会議の場では「なぜそれをやるのか?」「その方法が最善なのか?」「その結果、誰にどのような効果があるのか?」等を徹底的に議論しております。

このように我々商工会青年部は「目的・手段・効果」を常に考え行動する組織、いうならば1人1人が学習する組織「ラーニング・オーガニゼーション」(Learning Organization)として、今後も社会の恒久的な平和と繁栄に向かって進んで参ります。

我々の活動が少しでも皆様のお役に立つことをご祈念申し上げます。



平成21年度部長  
大村 相哲



青年部に大いに  
期待しています  
志木市商工会会長  
清水 良介

政権も変わって、初めての年を迎えて早三ヶ月が過ぎましたが、景気の明るさが依然として見えておりません。我々会員である小規模事業者を中心とした商工業は、より一層の厳しい年を覚悟しなければならぬと思いますが、この様な時こそ青年部の役割を大いに発揮し、活動する時期かと願っている所です。私も青年部の設立時に入会し卒業して25年ほど過ぎましたがその時の仲間と一緒に企画し行動する楽しさや成功した時の快感は今でも思い出されます。それらのことが少しでも今日までのまちづくりになっていると信じています。

地域づくり、商店街づくりは「よそのの・ばかもの・わかもの」が揃えばできると言われています。今までこの志木に無かった「よそのの」の考えと生まれた時から志木の良さを知る「わかもの」と行動力のある「わかもの」すなわち青年部の皆さんがこのまち「志木市」の今後を担っています。奇しくも今年が志木市制40周年そして志木市商工会設立50周年の節目の年です。青年部の皆さんの「勇気とアイデアそして実践」を大いに期待しています。

## 市民アンケート

### 市内イベント認知度調査

100人に聞きました。

市内各所で市民の皆様、志木市周辺で行われているイベントの認知度に関するアンケートを実施いたしました。

志木市内で行われている主なイベント17と、朝霞、新座、和光のイベント各一つをピックアップし、「そのイベントを知っている!」というのに対し1ポイント、「そのイベントに行った事がある!」というのに対し2ポイントという形で得点を付け、ランキングしてみました。

対象：志木市民  
アンケート有効数：100名  
実施箇所：志木市内6箇所  
実施日：平成22年1月下旬  
設問数：20  
アンケート方法：面接(当青年部員)

順位	イベント名	ポイント
1位	新座阿波踊り	151
2位	敷島神社祭典	141
3位	いろは市	131
4位	彩夏祭	96
5位	市民体育祭	93
⋮	⋮	⋮
15位	市民まつり	49
16位	どろんこフェスティバル	39
⋮	⋮	⋮

市内イベントの認知度調査にも関わらず、新座の阿波踊りが1位、朝霞の彩夏祭が4位となり、市内イベントの認知度は残念な状況にあると考えられます。

市民まつりは、我々の予想では上位にランクされると思っていたのですが、15位という予想外の結果は残念です。実は、市民まつりの企画・運営には我々商工会青年部が大きく関わっており、16位のどろんこフェスティバルは我々の主催するイベントなのです。

認知度にはイベントの歴史、規模、開催場所、宣伝方法など、様々な要因が考えられますが、我々が主催・協力するイベントが市民の皆様のお役に立てる様、上位のイベントの良い点を参考に活動してゆきたいと考えます。

最後に、アンケートに御協力頂いた市民の皆様、御協力ありがとうございました。

構成担当：花本

# START



大村相哲部長率いる平成21年度の青年部活動がいよいよスタートです。新たな仲間を加えながら！山あり、谷ありの青年部ライフをゴールまで一マスずつお楽しみください！

## 新入部員の声

読売センター志木西部の富永裕治です。青年部に入学してまだ数ヶ月ですが、今までは販売店とお客様、もしくは取引先だった関係が、商工会青年部という大きな輪によって、共に地域を盛り上げていく仲間になれてしまう。そして業種の垣根を超えた交流の中には、今まで気づけなかったたくさんのヒントや学ぶべき事が溢れている。これから先、商工会青年部で活動していくことで、今よりもっと志木の街が好きになれそうです。



富永裕治 田中健一 佐々木亮 固本徹

### 始 4月18日

パルシティーにて、通常総会開催。この総会にて、予算案などが承認され、正式に青年部活動の運営が始まります

### 新 4月

志木の本屋「糊ミヤカワ」の宮川慎太郎君、本町の建築屋「糊一場工務店」の一場清治君、宗岡の土木屋「糊抜井商事」の高橋賢一君が仲間に加わりました

### 学 5月27日

自分力上達委員会担当5月例会「できる男のビジネススマナー」講演会を開催

### 新 5月

志木駅前の居酒屋「炭酒場カミナリ屋」の遠藤貴博君が仲間に加わりました

### 報 5月

あきんど委員会担当 かわら版発行 かわら版とは、部員に対して発行する広報誌で、部員同士の情報交換、親睦交流を目的に発行します



宮川慎太郎 一場清治 高橋賢一



遠藤貴博

### 発 8月3日

主張大会 県大会にて村田選手は堂々とした主張をしましたが、残念ながら関東大会に出場はなりませんでしたが

### 新 7月

パワーズ横の新聞屋「読売センター志木西部」の富永裕治君、田中健一君が仲間に加わりました

### 新 6月

上宗岡のサッシ屋、「糊佐々木」の佐々木亮君、幸町の運転代行業、「糊シーサー」の固本徹君が仲間に加わりました

### 学 6月25日

S・パッション委員会担当6月例会 大宮アルディージャ トータルアドバイザー清雲栄純氏による講演「活力ある地域づくり魅力ある人づくり」を開催

### 発 6月21日

主張大会第一ブロック大会に柏町の掃除屋、「糊村田商会」の村田敬吾君が出演！見事県大会に駒を進めました

# 市民まつり ～かっぱ巻きの挑戦～ ROAD to 8X8=64m



みんなで持ち上げて♪ かっぱ巻き64メートル完成の瞬間！

11月15日(日)に市民まつり「かっぱだよ！全員集合！！」が開催されました。青年部では、「かっぱ巻きだよ！全員集合！！」の企画、ステージイベント「のど自慢だよ！全員集合！！」「にゃんたぶっだよ！全員集合！！」のお手伝い、出店ブース「カップうどん・ポップコーン・甘酒・ジュースの販売」に協力しました。

今回は、「かっぱ巻きだよ！全員集合！！」に注目！！なぜ64メートル？ 材料はどれだけ使ったの？ 苦労した点は？など様々な質問が聞かれたので、かっぱ巻きのリーダー上宗岡の自動車修理屋「青山自動車整備工場」の青山義一君に突撃取材をしました。

- Q1. なぜ、64メートルのかっぱ巻きをやるようになったの？
- A. 実行委員会の「かっぱのまち志木」をPRをしたいという総意を受け、大村部長が「なが～いかっぱ巻きをつくり、多くの市民を巻き込んでみんなに喜ばれるイベントを！」と提案したことからスタートしました。長さの、64メートルは、「カップ→ハッピー→8×8=64」というダジャレです♪
- Q2. 今回、一番苦労した点は？
- A. 64mのかっぱ巻きを200人で巻いて、さらに持ち上げる仕組みを考えた部分が一番苦労しました。実は、30cm→1m→5mと数々のリハーサルをこなしました。ちなみに、大村部長は、三日三晩かっぱ巻きを食べていたようです。
- Q2. 「かっぱ巻きだよ！全員集合！！」の感想は？
- A. やはり、大村部長を中心に、みんなでかっぱ巻きを作り上げられた事と、市民の皆さんが楽しんでくれた事に尽きます。後日「自分もやりたかった」という声を市民から聞いたことは、非常に嬉しかったですね。



何度も失敗を繰り返し試行錯誤しながら行ったリハーサル風景

## かっぱ巻き64mレシピ

- ・お米……………40kg
- ・のり……………480枚
- ・きゅうり……………90本
- ・寿しの粉……………27袋
- ・特製巻す(90cm)……75枚

これだけの材料と広い場所があれば64メートルのかっぱ巻きを作ることができます。是非ご家庭でもチャレンジしてみてくださいね♪



## 志木歴史クイズ

(答えは最後にあるよ)

- Q1. 志木市にある世界に1本しかない桜は何？
- Q2. 宗岡小学校の横にある、奥州街道に築かれた塚は？
- Q3. 柏町には昔柏城という城がありました。そこで発掘された古代の人類のゴミ捨て場とは？
- Q4. 志木市役所の前には村山快哉堂という志木の貴重な文化財があります。そこは何屋さんを営んでいたのでしょうか？
- Q5. 志木は水の街とも呼ばれています。河に囲まれ水との歴史が深い街ですが、江戸時代に造られた野火止用水から志木に引かれた樋は？
- Q6. 志木はカッパの街とも呼ばれますが、昔柳瀬川に住んでいたカッパが馬にいたずらをしてしようとして、ケガをして弱っていたところを助けてくれたのは誰？



担当：古田



\*第一ブロック：埼玉県内の市町村を4つのブロックに分け、志木市はその中の第一ブロックに属します。

### 祭 8月23日

市役所駐車場にて商工会青年部主催「どろんこフェスティバル」開催

### 報 8月

自分力上達委員会担当 かわら版発行

8月は市内各地でお祭りが開催され、敷島神社のお祭りでは、青年部メンバーの高橋貴君が総務衆頭を務めました。これは商店会主催の市では、商店会所属の青年部メンバーが運営などで活躍しました

### 学 9月

あきんど委員会担当9月例会 志木「歴史探訪」開催 市内の史跡を巡り、志木市の歴史を学びました



幸町のリフォーム屋「糊ユープラン」の柳館良幸君、井坂秀明君、上宗岡の水道屋「糊上原水道」の上原亮君が仲間に加わりました

### 新 9月

10月12日 S・パッション委員会担当10月例会開催 敷島神社で、家族親睦を目的としたバーベキューを行いました



上原亮 井坂秀明 柳館良幸



フムフム

### 祭 11月15日

パルシティー周辺で開催された志木市民祭り「かっぱだよ！全員集合！！」に青年部も運営に協力しました

### 次 12月17日

臨時総会開催 22年度部長、役員が選出・承認されました

1月10日市役所駐車所に消防出初式が行われました。青年部メンバーの多くが消防団員として志木の街を守っています

### 交 1月17日・18日

あきんど委員会担当 県外新年会開催 山梨方面に、部員親睦を兼ねた研修に行きました

### 新 1月

中宗岡の伸銅品加工業、山川金属興業の神山威仁君が仲間に加わりました

## 村田22年度部長の意気込み！

4月から志木市商工会青年部の部長を務めさせていただきます。村田敬吾と申します。22年度は「一步前へ」をテーマに部員一丸となり、自己の成長・組織力の強化・地域への貢献に繋がる活動を積極的に行って参ります。今年の志木市商工会青年部の活動にも、引き続きご注目して頂ければ幸いです。



神山威仁

### 学 2月3日

自分力上達委員会担当2月例会開催 「できる男の自己分析」決算書の勉強をしました

### 交 2月13日

新座市商工会青年部担当による四市合同事業の経営勉強会に参加しました

### 新 2月

東京の旅行会社「糊ジャパンスタートラベル」の松本泰史君、本町のパン屋「アリスパンカ」の立川正仁君が仲間に加わりました



立川正仁 松本泰史

### 納 3月31日

広報誌「まいど！青年部です。」発行 1年間の活動報告として、当広報誌を発行致しました

### 祝 3月27日

スタッフ担当3月例会開催。1年間の活動を振り返り総括を行い、活動に貢献した仲間を表彰して貰え、15名の卒業式を行いました

### 報 2月

S・パッション委員会担当 かわら版発行

# どろんこフェスティバル

平成21年8月に志木市役所駐車場で行われた本事業も5年目を迎えました。責任者の「どろんこ室長」小林広明君に話を聞きました。



小林どろんこ室長

▼本事業について説明してください 平成17年から「行き交う人すべてが挨拶を交わせるまち」を目指し、継続している志木市商工会青年部主催の事業です。この事業には「どろんこ3カ条」を明確に示し「昔ながらの遊びを通じて、子どもたちの最高の笑顔を生み出す」「人と人の縁を結び、世を超えた仲間を作り出す」「青年部活動を広く理解してもらうことで、まち作りの一歩を踏み出す」と定めています。

▼事業規模と形式は？ 初年度は総勢120名から始まり、今や総勢約500名のイベントに拡大しました。運動会形式、お祭り形式のそれぞれの

良さを生かしながら毎年工夫を続けています。

▼最大の魅力は？ 多くの子どもたちが家の中で遊びがちな昨今、夏休み最高の思い出の一つとして青空の下親子で参加でき、参加者の喜ぶ顔が見られることです。

▼みんなに伝えたいことは？ 大変な事業と思われるが、『大きな鐘を鳴らすのは大変だけど、大きな鐘を鳴らせば、効果も大きく、喜びも大きい』またこの事業は半年前から準備し、事業を中心にとりまとめるメンバーだけでなく、全青年部員が同じ方向を向いて熱い議論ができたことがよかった。

▼本事業を通して期待していることは？ みんなが街で挨拶を交わしあい、安心安全なまち作りになると期待しています。

▼取材を終えて 将来の事業に関する夢に対する質問に対し「志木市全体を巻き込んだ大きな事業になってほしい」「今は子どもでも、我々の事業を見て、将来大人になって地元で事業を興し、青年部に入ってこれたらうれしい」と語った小林室長の言葉が印象深いです。小林どろんこ室長の想いや夢が、多くの人に熱く伝わって欲しいと感じました。(取材：鈴木)



ワ〜イ ワ〜イ

# GOAL

1年間の活動のゴールは3月です。しかし1年を通して学んだ事や、経験、仲間作りが実を結び、商売繁盛や街の発展に繋がった時こそが本当のゴールです。そしてそれもまた通過点にしすぎません。我々商工会青年部は22年度も、その次の年も新たなスタートラインに立ち、活動を続けて行きます。



ヤッター〜

# 青年部 LIFE

# 志木のカップ伝説 「三匹のカップ」

## 自分力上達委員会



柏町のお掃除ガッパ「(有)村田商会」の自分力上達委員会委員長の村田敬吾です。自分力上達委員会では、今年度のテーマである「魅力こそ繁栄なり」を商人としての自分力の上達という形で突き詰めて参りました。そこで私たちは、地域の若手経営者やその後継者として大切な事柄を正しく知ることで成長に繋げよう、と考え1年間活動をして来ました。

主として、昨年5月にビジネスマナーの研修、今年2月には決算書や助成金などの勉強会を主催し、青年部員の経営者としての資質向上を図りました。

また、毎月行われた委員会の会議では最後に対話形式の販売トレーニングを行うなど、自分力の上達に励みました。

今年の活動で得た上達で魅力のある商売人として成長することが出来たら、やがて自社の発展に繋がり、更には地域への貢献にも繋がると思います。それが繁栄という形になって皆様のお役に立てていれば幸いです。



## あきんど委員会



本町のお店屋ガッパ「ミカミフードセンター」のあきんど委員会委員長の三上悠司です。

あきんど委員会は、地元を愛する心「郷土愛」をテーマに一年間活動を行わせて頂きました。

活動内容と致しましては、「かわら版発行」・「志木歴史探訪」・「県外新年会」の三つです。

かわら版では、志木市をより知ってもらう為、史跡などを調べ上げ、志木市の歴史を部員に分かり易いようにマップにし、部員に紹介しました。その次の志木歴史探訪では、かわら版で調べた史跡を委員会で深く掘り下げ、委員会メンバー自らがガイドとなり、部員に志木の史跡を自転車で巡る例会を開催しました。そして最後に県外新年会は、仕事を離れリラックスした状態で部員間の親睦をはかる事が出来たと思っております。

自分達が働く志木市という街をよく知り、同じ郷土で働く仲間達との結束を深め、不景気と言われる現在に対抗する絆が、より深いモノになっていれば、一年間の活動は成功だと思っております。一年間ご協力ありがとうございました。

## S・パッション委員会



本町の髪切りガッパ「ヘアースタylingサロンくまかわ」のS・パッション委員会委員長の隈川誠吾です。委員会名の「S」には、「志木」をはじめ、「青年部」「スポーツ」等の想いを込め、「情熱(パッション)」を持って活動しようと、メンバーで名付けました。

6月に、サッカー元日本代表コーチである清雲栄純氏を講師に迎え、サッカーにおける地域とのコミュニティについてご教授頂きました。講演での印象的な言葉、「off the pitch」。これは、仕事以外の部分つまり家庭や自分自身を良好にすることが、様々な成功に繋がるということです。

その言葉を受け、10月には敷島神社において、家族親睦のバーベキューを開催致しました。普段はなかなか顔を合わせる事が少ない部員同士のご家族と懇親を深め、より一層の活力の充実を図ることができました。

部内の広報誌である「かわら版」では、初めての試みで「DVDによる動画」を制作しました。全部員の協力の下コメントを頂き、委員会メンバーが編集等に力を注ぎ、部員の「顔・声」で伝える「かわら版」が完成致しました。

## 急募 カップ隊員 青年部員 募集中!

こんな時代だからこそ!!一緒に商売繁盛を目指しませんか?

本町の保険屋「西部エースプランニング」代表、組織力向上室長の西川です。商工会青年部では、経営に関する講習会や同世代の異業種の交流事業を通じて、経営者としての資質の向上や、地元商工業の総合的な連携強化を図っております。現在志木市内で事業を営む、満40歳以下経営者・後継者、従業員、約80名が在籍し活動をしています。こんな時代だからこそ、青年部を活用し、更なる商売繁盛を目指しませんか?皆様の向上心、好奇心を我々は歓迎します!



## 歴史クイズ答え

1. ハタザクラ
2. 一里塚
3. 城山貝塚
4. 薬屋
5. いろは樋
6. 宝幢寺の和尚さん

みんな! わかったかな?



## 志木市商工会青年部の ホームページに遊びに来ませんか?

志木市商工会青年部の活動や、事業所などを詳しくホームページで紹介しています。

歴史クイズ追加問題や、「志木市歴史探訪」で使用した資料も掲載しています!

部長や部員の楽しい日記、その他楽しいコンテンツが一杯!!

志木市商工会青年部

検索

Click!!

是非一度、のぞいてみてください!!

<http://www.shiki-impulse.com/>



## 編集後記

柏町のトータルお仕事サポート業「(株)アクアサポート」の広報室長の山下浩です。どろんこフェスティバルや、市民まつりを通して生活と商売の基盤である志木の街に恩返しさせて頂いていると思っています。我々は、生まれ育った志木の街を愛し、発展を願って活動しております。この広報誌を御覧になって頂き、志木の街には地元のために頑張っている若者が身近に居るという事を知って頂ければ幸いです。そして、我々は志木の街で暮らす皆さんの味方です、安心して暮らせる志木の街に少しでも貢献できればと願っております。



## まいど!!青年部です。

第29号

発行日:平成22年3月31日発行  
 発行所:志木市商工会青年部  
 部長 大村 相哲  
 編集:志木市商工会青年部 広報室  
 製作:(有)アンジー  
 印刷:(株)ホープ印刷  
 事務局:志木市商工会事務局  
 志木市本町1-6-30 ☎048-471-0049  
 協力:読売センター志木西部  
 イラスト:竹の子少年団のまいこ